アーティチョーク

布宮慈子（やすこ）

だんだんと大きくなりて蕾つく裏の畑のアーティチョーク

異様なるアーティチョークはキク科にてチョウセンアザミとふ和名もつ

種蒔いて育つたとは思へぬほど怪獣のやうなアーティチョーク

もうすこし蕾太れば食すとふいかなる味か蕾は三つ

肉厚の萼（がく）を一枚づつ剝がし茎も刻みてショートパスタに

欧州人アーティチョークを好むとふアジアにくれば高級食材

あぢはひは百合根ともいひ空豆や筍、慈姑（くわゐ）などともいへば

何と似てゐるかわからぬままに食ぶほのかな苦味くちに残りて

園芸店にアーティチョーク置かるるもヒヨロヒヨロで五八〇〇円也

園芸店にまた行けばふはふはのアーティチョークの紫の花